受付
28.5.27
橋本建設㈱

お施主様の声

当社のホームページの‘お施主様の声’に掲載してよろしいでしょうか？

掲載OK　・　掲載不可

① 外観、間取り、材料、設備など、新しいお家に対する思いやこだわりをご自由にお書き下さい。

私たち夫婦が家造りを考える上で、一番初めからあった想いは「木の家に住みたい」ということでした。住宅展示場やハウスメーカーの見学会を巡って、色々な木の家に触れ、木の感触やにおい、木目から得られる心地良さ、落ち着き、安心できる感覚から、木に囲まれた生活の良さを実感するに従って、その想いは少しづつ確かなものになっていきました。橋本建設さんのモデルハウスを見学した時、妻がとても気に入って、「無垢の檜で作る家が良いね」と話し、そこから私たちの家造りが始まりましたが、結論から言えば、その直感は大正解だったと思います。

表面加工していない無垢の木は傷が付きやすく、汚れが取れにくいといった面があることも確かですが、水拭きをすると木の香りが強くなり、裸足で歩いた時の感触は心地良く、これから日に焼けて味わいも深まっていくだろうという、年月を経ることの楽しみがあります。一階には檜を、二階には杉を床材として使いましたが、檜はスッキリとして澄んだ感触があり、杉には柔らかく和やかな感触があり、それぞれの木の持つ良さを実感出来るので、床材を分けて良かったなと思います。また、老後のことも考えて、基本的に二階部分を子ども部屋に割り当て、一階部分で生活出来るようにしましたが、一階の間取りを①対面キッチン、②寝室とリビングの間を収納式の引き戸で分ける、③書斎を扉で仕切らないようにしたことで、吹き抜けと併せて居室空間が広く感じられると共に、家族 4 人が一緒に過ごしている感覚が強く持てるのも、この家で生活してみて「良いな」と実感するところです。

② 打合せ中、または建築中に印象に残ったことがあればお書き下さい。

私たちの家が現在のカタチを得られたのは、西岡棟梁、藤林さん、石井さん、竹之下さんを中心とした、橋本建設の皆様のおかげです。特に、石井さんと竹之下さんには打ち合わせの中で、親身になって話を聞いて頂きました。私たちの具体的ではあるものの、まとまりのない 1 つ 1 つの要望に対して、出来るだけ実際のイメージが描けるようにと、サンプルや施行例を集めて頂きました。数多くの選択肢の中から決めきれない、優柔不断な私たちのために多くの時間を割いて頂き、一緒になって考えて貰えたり、再三の「やっぱりこうしたい」というお願いにも快く応じて下さった姿勢からは、実際に家を建てる私たち以上に、『これから住む家を造ること』を大切に考えて下さっているように感じました。家が建ち、最後の打ち合わせから帰る時には寂しく感じられるほど、家を建てる過程が楽しく、充実した時間となりました。本当に、ありがとうございました。

③ これから家を建てる方へのアドバイスがあればお書き下さい。

私たちが「家を建てたい」と思ってから、住宅展示場やハウスメーカーの見学会に参加するようになって以来、実際に家を建て始めるまでに 5 年程は掛かりました。振り返ってみると、今で良かったと思います。色々考えたり、悩んだりする内に、少しづつ家のことやローン、法制度についての知識が蓄積していき、身の丈に合う範囲での具体的なイメージが出来ていきました。そういったタイミングで、信頼できる方々に家造りを任せられたことが、私たちにとって幸せな出会いだったように思います。